

プラクチカル・シビル

エンヂニヤリソグの第一號を送りて

我が工事畫報社の記念刊行雑誌の一たる Practical Civil Engineering は六月中旬第一號の發送を初め、内地は勿論各植民地の技術家間に既に先を争ふて愛讀せられつゝあるの状況を傳へらるゝは、唯に本社の欣快たるのみではない。

特に發送後數日にして既に官廳、學校、會社等より五十部百部等の纏つた購讀申込に接しつゝあり、係のものも全く感激してゐる。

創刊に際し指導激勵を與へられたる各方面の先輩識者に對しては御禮の申様もない、我社同人は唯々一層の努力を以て御期待に副い度いと思ふ。

・・・プラクチカル・シビルエンヂニヤリング第一號を見て・・・

鐵道協會評議員 海野力太郎

Practical Civil Engineering 第一號拜見仕候、右は英、佛、獨の三國語を以て技術界に於ける各種の工事及其他に就き鄭寧なる解説を附せられたるのみならず、其文章の一字一句に付ても又精密なる發音及解釋を掲げられ、讀者をして一目の下に各種の技術用語を知得せしむるのみならず、世界の技術的方面に於ける研究をなすに最も有益なる資料を供せられたること、眞に斯界の爲慶賀の至りに堪はず候。

殊に其定價の低廉なるに至つては實に驚歎の外無御座候、又卷末に於けるエスペラントの講座も今日の場合頗る有益なる御企と奉存候、小生は直ちに貴誌の Subscriber の一人たるを躊躇不致候、追て一ケ年代金本日振替口座を以て御送付申上置候。(六月二十日)

内務技師
工學博士 鈴木雅次

日本人の特長は、廣く知識を世界に求むるの點にある。かくして今日の發達が生れ又明日の進歩を約束し得るのだ。殊に技術は日新月歩の科學であつて、之に従事する何人も常に眼を世界に展けて、時運に遅れざることを

期せなければならぬ。

従つて英語は技術人にとつて絶対に第一の武器となるのだ。而して之が武器の練磨の爲に新生の英語技術雑誌は、特に 100 パーセントの必要と効果とがある。

更にドイツ語、フランス語、エスペラント等の頁のある事も篤學の士にとつて、無上の幸福と言はざるを得ない。(六月二十日)

大阪府土木部
工務課長 和田重辰

専門雑誌として思ひきつた廉價を以て、然も斯界に志ざす學生には修學用として、實務に服する技術者には手輕な伴侶として效果百パーセントの雑誌と思考仕候

此後一層内容の充實を期せられ斯界に盡さるゝ様に祈居仕候。(六月二十日)

朝鮮太田鐵道局
工務事務所長 清水幸次

Practical Civil Engineering を早速拜見致しましたが、大變好い雑誌だと感じました。各階級の Engineer に喜ばれると存じます。實務に携つてあるとつい読みやすい和文に親しみ知らず知らずの間に苦勞して覺えた外國語を返納して終ひやすいものですが、こんな雑誌があると刺戟になつていいと思ひます。安いので勧めいゝから大いに宣傳ませう。一字覺えても十錢位の價値は充分にあります。